

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.285

令和元年(2019年)
11月1日発行



8月5日に行われた子ども議会教室の様子
上：参加者による集合写真 左下：議会フロア探検 右下：議員体験

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

目次

- ・ 9月定例会議会の概要等 P.2
- ・ 本会議の発言から P.3～P.12
- ・ 委員会構成、特別委員会の活動状況 P.13
- ・ 審議結果、議員別賛否一覧 P.14～P.15
- ・ 常任委員会の活動状況 P.16～P.17
- ・ 子ども議会教室開催報告 P.18
- ・ 議会ガイドブックの紹介、議会日誌、
12月定例会議会の日程 P.19
- ・ 意見交換会の開催のお知らせ P.20

令和元年度 金沢市議会 9月定例会の概要

令和元年度金沢市議会9月定例会が、9月2日から17日までの16日間開催されました。

9月2日 議案上程・提案理由説明

初日2日には、山野市長から、安原異業種工業団地及びいなほ工業団地の拡張整備費49億7,600万円などの地域経済の活性化に資する経費や、小学校の施設改良事業費8億7,700万円などの市民生活の安全・安心の確保に関する経費のほか、緊急所要の経費の追加を主な内容とする総額68億7,974万2,000円の補正予算案や、「金沢市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」案など議案17件が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

この中で市長は、「地域経済の活性化策を推進するとともに、海側幹線4期区間の大浦高架橋の整備を進めていくほか、障害者福祉施設や私立保育所等の施設整備を支援していく」と述べました。

9月10日～12日 質疑・一般質問

10日から12日までの3日間にわたる本会議では、19人の議員が質疑や一般質問を行いました。

また、12日には一般会計等決算審査特別委員会及び企業会計決算審査特別委員会が設置され、両委員会に付託された平成30年度決算に係る議案1件及び認定2件は継続して審査することとなりました。

9月13日 委員会審査

13日には、5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

9月17日 討論・採決

最終日の9月17日には、討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件（決算関係の議案を除く）は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または同意されました。議員提出の議会議案は3件が可決、4件が否決されました。

市長の施政方針（要旨）

◇新産業創出ビジョンの実践

価値創造拠点の整備については、実施設計に着手し、最新の移動通信技術の活用手法等の検討も進めながら、令和3年春の開設を目指していく。また、人工知能を活用したAIタクシーの実証実験など、最先端技術を生かした地域活性化策に取り組んでいく。

◇まちの魅力の発信

国が主催するスポーツ文化ツーリズムシンポジウムの開催都市に地方都市として初めて本市が選定されたことから、準備に万全を期していくほか、文化・スポーツ・観光を組み合わせた着地型ツーリズムなど本市独自の取り組みを発信し、大会・イベント等のさらなる誘致につなげていく。

◇未来を担う子どもへの施策

児童福祉法等の改正に伴う、明年4月からの児

童相談所の体制強化への備えを急いでいくとともに、9月より子どもソーシャルワーカーによる小中学校等の訪問を開始し、経済的に困窮する子どもやその家庭の早期発見に努めていく。

◇金沢らしい都市景観の向上

眺望景観に関する具体の運用基準等の10月1日からの運用開始に向けて、制度の周知を図っていくとともに、都心軸沿線における広告等の整備を適正化するための景観保全型広告整備地区の運用にも取り組んでいく。

◇安全・安心への備え

全国各地における集中豪雨の相次ぐ発生などを踏まえ、県の浸水想定区域に基づき、水害ハザードマップの作成を急いでいくほか、災害時における通信手段の確保と提供を図るため、拠点避難所における通信環境の整備に着手する。



本会議の 発言から

9月10日（火）、11日（水）、12日（木）にかけて、19人の議員が質疑や一般質問を行いました。

9月10日（火）

- ・黒沢 和規 議員（自民党） P. 3
- ・山本 由起子 議員（みらい） P. 4
- ・新谷 博範 議員（金沢保守） P. 4
- ・源野 和清 議員（公明党） P. 5
- ・大桑 初枝 議員（日本共産党） P. 5

9月11日（水）

- ・野本 正人 議員（自民党） P. 6
- ・田中 美絵子 議員（みらい） P. 6
- ・稲端 明浩 議員（公明党） P. 7
- ・森尾 嘉昭 議員（日本共産党） P. 7
- ・熊野 盛夫 議員（創生かなざわ） P. 8
- ・麦田 徹 議員（みらい） P. 8
- ・久保 洋子 議員（自民党） P. 9

9月12日（木）

- ・喜多 浩一 議員（自民党） P. 9
- ・森 一敏 議員（みらい） P.10
- ・広田 美代 議員（日本共産党） P.10
- ・玉野 道 議員（創生かなざわ） P.11
- ・宮崎 雅人 議員（会派みやび） P.11
- ・栗森 慨 議員（会派新） P.12
- ・坂本 泰広 議員（自民党） P.12

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
黒沢 和規 議員

都市間交流事業の推進について

問 高山右近にゆかりのある都市などとの都市間交流を強化し、金沢を訪れる欧米系外国人観光客の訪問ルートとして推奨してはどうか。

答 高山右近がローマ法王庁から「福者」に認定されたことは、ヨーロッパのカトリック教徒に右近ゆかりの地として関心を持ってもらう好機だと思っている。右近は、金沢や能登、高岡など近隣の各地に足跡を残しているので、右近をテーマにして、まずはこの北陸地域から、ルートづくりを含め検討していきたい。（市長）

高尾城跡の整備・顕彰について

問 「百姓ノ持チタル国」と言われた加賀一向一揆にかかわる高尾城跡を、日本の歴史の一コマを垣間見ることのできる場所として、資料館などを設置し、整備、顕彰する考えはないか。

答 高尾城跡は、日本の歴史上で特筆すべき舞台となった重要な史跡だと考えている。資料館など史跡の整備は、ジョウヤマが壊されていることや土地の所有権の問題など、課題が多い。石川県や関係市町と連携しながら、富樫氏に光を当てた情報発信について、引き続き検討していく。（市長）



高尾城址見晴台

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 市営ガス事業・電気事業の今後の経営形態について
- 2 高尾城跡の整備・顕彰について
- 3 伝統工芸品産業の振興について
- 4 都市間交流事業の推進について



みらい金沢
山本 由起子 議員

本市男性職員の育休取得促進を

問 本市男性職員の育休取得率が 2.2 %と一向に進まない要因をどう考え、取得促進のためにどのように取り組むつもりか。

答 要因として、職場に迷惑をかけてしまうのではないかという懸念や長期休暇を言い出しにくい職場全体の雰囲気、キャリアに影響するのではないかという認識、制度への認識不足等があるのではないかと考える。仕事の繁忙や制度の周知不足により取得率の低下が生じないように、男性職員の子育て参加を積極的に促す職場づくりに努めたい。トップの意識が大切なので、私も事あるごとに声を出していく。(市長)

職員向け LGBT 対応マニュアルの策定を

問 本人によりカミングアウトされた際のプライバシー保護やアウティングの禁止、窓口対応など、性的少数者への配慮を定めた職員用マニュアルの策定が必要ではないか。

答 性的指向や性自認を暴露するアウティングは、絶対許されないことだと思っている。本市では、職員研修や人権同和対策連絡会議等を通し、性の多様性を初めとした人権教育や啓発に努めているところである。職員に対しては、性の多様性を理解し、固定観念や先入観、偏見を持たないように指導するとともに、マニュアルの策定についても検討する。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 子どもの貧困対策について
- 2 本市男性職員の育休取得促進について
- 3 LGBT／SOGI 施策の施策推進について
- 4 教育について



金沢保守議員会
新谷 博範 議員

旧材木町小学校解体について

問 廃校から既に 4 年が経過している旧材木町小学校の解体見通しと跡地再利用への取り組み及び予算化の見通しについて聞く。

答 旧材木町小学校は、学校として使用されなくなってから 3 年以上が経過し、耐震化もされていないことから、解体に向けた準備に取り組むこととしており、校舎解体後の跡地利用策については、引き続き、地元と協議を進めたい。(教育長)

主要地方道金沢湯涌福光線の整備促進

問 主要地方道金沢湯涌福光線の県内区間については早期着工すべきと考えるが、県への要望機会を含め、県内区間早期着工への対応を聞く。

答 さらに整備促進に向け、金沢福光連絡道路整備促進期成同盟会において組織の刷新を図ったところであり、本道路は湯涌温泉への利便性向上や地域の安全確保の観点からも大切な幹線道路であることから、県内区間の早期整備について、国や県に強く働きかけていきたい。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 投票率向上
- 2 公共交通の利便性向上・バスの利便性と利用促進(市民アンケート調査から)
- 3 校舎解体
- 4 空き地空き家の利活用(市民アンケート調査から)
- 5 古民家の民泊化とその危険性
- 6 主要地方道金沢湯涌福光線の整備促進
- 7 未登記土地と固定資産税課税についてと市道内私有地について
- 8 図書館配置と子ども図書館



公明党金沢市議員会
源野 和清 議員

次期子ども子育て支援事業計画について

問 次期計画においては、多面的な分析によるデータに基づく目標値の精度の高さが重要であるが、次期子ども子育て支援事業計画について、市長の思いを聞く。

答 区域別の人口動態、近年の利用申し込み、利用調整結果に加え、昨年度実施した保育利用の意向調査結果なども考慮し、引き続き保育需要が高いと予想される1歳児を中心に適切な保育利用量の見きわめに注力し、必要な確保策に取り組む。
(市長)

駅西むつみ体育館の今後のあり方について

問 障がいのある人にとっての避難所のあり方について、日常から親しんでいる利用者にとっての駅西むつみ体育館の存在は、避難所に使用することに利便性を感じると思うが、駅西むつみ体育館の福祉避難所としての指定について聞く。

答 専門スタッフや夜間対応等の課題もあるが、市内全域で被害が発生した場合は福祉避難所としての利用が想定されるため、今後、指定管理者と協議を進めていきたい。
(市長)



駅西むつみ体育館

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 ICTの利活用と保育施策について
- 2 肺がん検診の受診率向上について
- 3 駅西むつみ体育館の今後のあり方について
- 4 投票率の向上について



日本共産党金沢市議員団
大桑 初枝 議員

国際・国内情勢に伴う本市の影響について

問 市民の間からは、生活が大変なのに消費税率を10%に引き上げるなんてとんでもないとの怒りの声広がっている。国内消費が低迷する中で消費増税を行えば、市民への負担と混乱を招くばかりであり、国に対して市民生活を悪化させる消費増税を中止するよう求めるつもりはないのか、市長の所見を聞く。

答 国家財政の現況や少子高齢化の急速な進展を考えると、消費税率の引き上げはある程度避けられないのではないかと考えており、国に見直しを求めることは考えていない。
(市長)

金沢市子どもの貧困対策基本計画について

問 本市では、子どもの生活実態調査により、現状と課題を把握して、金沢市子どもの貧困対策基本計画を制定し、問題解決に向けた取り組みを5項目の施策にしている。その中で、学習支援に関する補助制度が実施されたが、いくつかの制約があり、利用しにくいとの話を聞いている。事業の周知方法や現在までの申請団体件数、想定される申請団体数を聞く。

答 子どもの学習総合事業の一環として今年度創設された学習支援を通じた子どもの居場所づくりに対する助成制度については、子どもの貧困に関する市民説明会や、児童館、NPOなど関係団体への案内、新聞広報や市のホームページでの周知を行っている。これまでに、2つの団体から申請があったほか、複数の団体から相談を受けている。
(福祉局長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 国際・国内情勢に伴う本市の影響について
- 2 金沢市子どもの貧困対策基本計画について
- 3 教科書採択について



自由民主党金沢市議員会
野本 正人 議員

人口減少社会と空き家対策について

問 空き家問題の解消に向け、民間事業者と市が持っている空き家に関するさまざまな情報開示のルール化について、専門的・総合的に議論する場で検討することが有効だと考えるが、市長の所見を聞く。

答 不動産にかかわる業界団体等と相乗効果が期待できるネットワークを構築することで、建物の流通促進に向けた議論や情報交換の場とし、年内にも勉強会を開催して各団体との相互連携のあり方を検討したい。 (市長)

本市スポーツ振興について

問 第5回金沢マラソンを前に、救護体制の充実について、関係者間の情報共有や連絡体制の確認、現場対応マニュアルの見直しなど、改めて最善を尽くす必要があると痛感するが、市長の所見を聞く。



前回大会の救護所の様子

答 今大会では救護所を16カ所設け、各救護所の医師を原則2名体制に増強するとともに、AEDの配備台数を昨年度から15台増の76台とするほか、AED隊の班数を昨年の42班から51班にふやす。 (市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 人口減少社会と空き家対策について
- 2 本市の新しい交通システムについて
- 3 森林環境税と森林環境譲与税について
- 4 本市スポーツ振興について



みらい金沢
田中 美絵子 議員

学校給食について

問 来年4月以降、会計年度任用職員制度が導入されることにより大量の給食調理パート職員が任期満了となる。正規職員の新規採用は約8年行われておらず、既に人手不足である調理現場の人材確保を今後どのように行っていくのか。

答 ハローワークでの求人に加え、昨年度からは市施設等での募集案内配布などで周知に努めている。今後はできるだけ早く募集することで確実な人材確保を行う。 (教育長)

民生委員について

問 ことは民生委員と児童委員の改選時期に当たるが、担い手不足が問題になっている。民生委員の年齢制限は75歳未満だが、国は弾力的な運用が可能であると通知している。特例措置として、年齢制限を引き上げることはできないか。

答 民生委員と児童委員の活動は、自身の健康にも留意しなければならず、ある程度の年齢制限は必要と考えるが、候補者がなかなか見つからないという話もよく聞くため、問題意識は持っており、研究課題としたい。 (市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 学校給食について
食べ残しの現状について／給食時間の確保について／食育、食品ロスの取り組みについて／人材確保について／フードドライブについて
- 2 就職氷河期時代の就労支援について
必要性についての見解／実態調査について／本市における直接雇用について／今後の取り組みについて
- 3 民生委員について
充足率と欠員について／年齢制限の要件緩和／啓発、広報活動について／まちぐるみ福祉活動推進員について



公明党金沢市議員会
稲端 明浩 議員

管理者のいない簡易宿所の対応

問 管理者のいない簡易宿所に対する近隣住民の不安解消のため、観光や宿泊の質を高めながら、健全な競争を促す環境づくりを前提とする簡易宿所のあり方について、市長の所見を聞く。

答 管理者のいない簡易宿所等について、市民生活が営まれているそばで、誰が管理しているのかわからない宿泊施設が開業すると、近隣住民が不安になるのは十分に理解できる。先行事例を参考にしながら、庁内プロジェクトにおいて施策の検討を重ねているところである。さまざまな営業形態の宿泊施設が切磋琢磨してサービス向上を図ることは、金沢の魅力を高めるものであり、宿泊施設の管理者には、地域活動への参加を促し、顔の見える関係を築いてもらい、お互いの立場を理解することで、安全・安心かつ金沢の魅力を伝えることができる簡易宿所が望ましいと考えている。 (市長)

ひきこもり、生活困窮者の相談窓口について

問 ひきこもりや生活困窮者が相談しやすい窓口を目指して、一歩踏み込んだ相談体制及び仕組みをつくってほしいが、市長の所見を聞く。

答 関係機関への同行支援に加え、昨年から、誰もが気軽な場所で相談できるよう、悩みや不安を抱えた人を把握し、適切な支援につなげる身近な相談窓口を地区社会福祉協議会に順次開設しているところである。引き続き、地域や関係機関と連携、協力しながら、相談者に寄り添った支援及び包括的な相談体制の構築に努めていきたい。 (市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 防災訓練に参加して
- 2 管理者のいない簡易宿所の対応
- 3 ひきこもり、生活困窮者の相談窓口について



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員

本市ガス事業・発電事業のあり方をめぐって

問 ガス事業、発電事業は、いずれも100年近くにわたって、安全で安定したエネルギーを安価な料金で市民に提供する公営事業であり、次の世代に引き継ぐべきものである。払い下げや売り渡しなどあってはならないと考えるが、市長の見解を聞く。

答 市民にとって望ましい今後の経営形態というものを今一度、時代の流れも踏まえて考えていかなければならない。 (市長)



港エネルギーセンター

会計年度任用職員について

問 本市の正規職員は3,241人と全体の約7割で、非正規職員は1,328人と全体の約3割だが、非正規職員の雇用期間は1年、再雇用は5年、学校司書など一部の専門職に限って10年となっている。来年4月からの会計年度任用職員制度の導入について、月額給与の引き下げとなるのは問題だと考えるが、対応を聞く。

答 非常勤職員は、勤務実績の評価と面接による選考を行い、臨時職員は、改めて試験を受けてもらうことになる。給与は、常勤的会計年度任用職員に新たに期末手当を支給するなど、年収ベースで現給を保障する。 (市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 豚コレラ対策について
- 2 本市ガス事業・発電事業のあり方をめぐって
- 3 会計年度任用職員について
- 4 鳴和台市民プールの安全対策について



創生かなざわ
熊野 盛夫 議員

百万石踊り流しの際のトイレについて

問 1万3,000人が参加する金沢マラソンでは、スタート地点にトイレが280個あるのに対して、1万人を超える参加者がいる百万石踊り流しでは、トイレが144個しかないので、通りに面する商業施設等への借用呼びかけや四高記念公園にも仮設トイレを設置すべきではないか。

答 来年度の開催に向けて、他の商業施設等に対し新たに依頼するとともに、参加者が利用できるトイレの周知に努めていく。仮設トイレの設置は現在のところ考えていないが、実行委員会の中で議論し、必要に応じて検討していく。
(村山副市長)

不登校（ひきこもり）支援について

問 人間の身体は栄養によって成長するが、心は人との触れ合いによってしか成長しないと聞く。文部科学省は、来年度概算予算要求で、経済的に恵まれない不登校児童・生徒のフリースクール等への交通費補助を打ち出したが、金沢市もそれに呼応すべく、市内バスのフリーパスを支給することで、居場所づくりと人との触れ合いに役立つのではないかと考えるが、教育長の所見を聞く。

答 人と触れ合うことは、不登校児童・生徒が社会的自立や学校復帰を図る上で大切なことであると考えており、教育プラザの適応指導教室で人との関わりの支援や学習支援を行っている。市内バスのフリーパス等の経済的支援については、今後の研究課題としたい。
(教育長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 市内小学校における日本語指導教室について
- 2 まちづくりのコンプライアンスについて
- 3 百万石踊り流しの際のトイレについて
- 4 日銀跡地の利用について
- 5 部活動以外の活動の表彰について
- 6 不登校（ひきこもり）支援について



みらい金沢
麦田 徹 議員

プログラミング教育について

問 来年4月からのプログラミング教育の実施に向けて、指導者や教材について現場の不安が大きいようだが、本市の準備状況を聞く。

答 プログラミング教育の実施に当たっては、独自に策定した金沢市立小学校プログラミング教育ベーシックカリキュラムに基づき実践を進めており、この夏休みには、指導法などについて実践事例をもとに研修会を開催している。また、全小学校の児童用パソコンにロボット等のプログラミング教材に対応する教材ソフトの配備を進めており、今後も国の財源を活用し、通信環境を含めた使用教材の充実に努める。
(教育長)

浸水対策について

問 足田交差地下道での冠水に対し、周辺の浸水対策を含めた抜本的な対策について聞く。

答 足田交差地下道については、昨年度、進入防止ゲートの設置や排水ポンプの増強等により、対応している。また、周辺地域の浸水対策調査を実施した結果、準用河川水窪川から柳橋川へ流量の一部を放水することにより、当地区の排水能力の向上が見込めることから、今年度は放水路整備に向けた実施設計を行っている。
(土木局長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 IT関連事業について
- 2 プログラミング教育について
- 3 浸水対策について
- 4 金沢市都市計画マスタープランについて
- 5 金沢百万石まつりについて



自由民主党金沢市議員会
久保 洋子 議員

中核市における児童相談所について

問 児童相談所設置以来 13 年間が経過したが、今までを振り返り、最大のメリットを聞く。

答 管轄が市域内であり、気になる子や家庭との距離が近いので、学校、医療機関、民生委員、児童委員、警察など関係者と直接会って話すことが容易にできることが強みである。また、幼児教育、母子保健、学校保健、生活保護等が同じ市の機関であることも強みである。子育て支援、一時保護や措置による施設入所まで一貫して対応できるメリットがあり大きな効果を上げてきた。
(市長)

妊娠・出産支援と「いのち」の尊重について

問 神戸市のマナ助産院では 24 時間、匿名相談も可能な面談型の「小さいいのちのドア」を始め、出産困難な全国の女性から相談を受けている。本市の妊娠・出産ほっとラインの電話相談に関し、夜間相談やメール相談の対応ができないか聞く。

答 県が設置している妊娠 110 番では、望まない妊娠等で悩んでいる人に助産師が週 1 回夜間対応とメール相談をしている。開設曜日や時間に制約のない相談について本市は考えていないが、性急な相談が必要な場合は県や民間団体が運営する相談窓口を紹介し、不安の解消に努める。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 中核市における児童相談所について
- 2 妊娠・出産支援と「いのち」の尊重について
- 3 受動喫煙防止対策について
- 4 食品ロス対策について



自由民主党金沢市議員会
喜多 浩一 議員

人口減少対策について

問 市民の危機意識の醸成や問題の重要性に鑑み、人口減少対策の新たな専門部署または検討会などの立ち上げを、来年度以降考えていくべきと思うが、市長の見解を聞く。

答 市民や産業界など、各分野の代表で構成する金沢版総合戦略推進委員会において、金沢市人口ビジョンを検証し、将来直面する課題などを整理した上で、第 2 次金沢版総合戦略の策定に向けて議論を行っていく。
(市長)

東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成に向けた本市の取り組みについて

問 来年 6 月 1 日に聖火ランナーが金沢を走ることになっており、機運を高めるためには最高のイベントとを感じるが、その準備状況やルートなどの具体的な内容について聞く。

答 金沢駅東広場前からスタートし、ゴール地点の金沢城公園三の丸広場では、聖火到着を祝うイベントが開催される予定であり、詳細なルートや内容などについては、12 月末ごろに組織委員会から発表される。
(市長)



【質問事項】（一括質問方式）

- 1 「石川県金沢中央観光情報センター（仮称）」の整備計画について
- 2 自治体戦略 2040 と人口減少問題に対する本市の対応について
- 3 東京オリンピック・パラリンピックに向けた本市の取り組みについて



みらい金沢
森 一敏 議員

自衛官募集に係る対象者情報の提供について

問 個人情報保護という自治体責務に照らし、対象者情報の提供が違法な措置となるおそれもあると指摘されていることから、「電子媒体による対象者情報の提供に応じていく」との答弁は撤回し、本市条例に基づく審議会を初め、広く市民の意見を聴取し、個人情報保護の趣旨に沿って対応することを求めるがどうか。

答 対象者情報の提供は、条例に基づく適正な取り扱いであり、答弁を撤回するつもりはない。個人情報保護の趣旨に沿った対応であることを理解してほしい。（市長）

市民のつばやきから 路傍の石のような道路元標を消さないで

問 富樫小学校運動場の際に「富樫村 道路元標」の石柱が建っている。地域の歴史を今に伝える文化的価値を有するものだと考えるが、こうした地域の歴史にふれるよすがとなる遺物の政策的な位置づけや保存と利活用、また、地域住民との連携について市長と教育長の考えを聞く。

答 文化財保存地域計画を策定することとしており、計画作成指針においては、未指定の文化財等でも地域計画に位置づけることが可能であることから、計画に盛り込むことを検討していきたい。（市長）

総合的な学習の時間で、多様な素材や人材を活用し、金沢ふるさと学習を行っている。地域の建造物等に愛着と誇りを持ち、それらを大切にしようとする心情を育みたい。

（教育長）



富樫村道路元標

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 自衛官募集に係る対象者情報の提供について
- 2 会計年度任用職員制度の導入について
- 3 市民のつばやきから
路傍の石のような道路元標を消さないで



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員

入学準備金（新入学学用品費）について

問 入学準備金の認定基準と、4月からの就学援助制度の認定基準が異なるため、入学前は5歳の基準で否認定の人が、入学後の4月の就学援助本体の申請をしない可能性がある問題について、一度は申請を行い、制度の利用意思を示しているにもかかわらず、その意思が生かされないのは制度上に問題がある。さらに、入学前支給は否認定だったが、入学後の申請で認定された人の中で、入学前も仮に6歳の基準で計算されていれば、入学前に入学準備金の支給がされていた可能性がある人がいることから、入学準備金前倒しの趣旨を生かすためにも、入学前も6歳で計算するべきだと考えるが、どうか。

答 就学援助による支援は、毎年度、申請があった年度の世帯の所得額や家族構成、年齢等をもとに認定するものであり、新入学学用品費の入学前支給についても同様であることから、現行の取り扱いを守るべきと考えている。（教育長）

幼児教育・保育の無償化について

問 食事代を無償化から除外した背景には、自宅でも食べるからといった安易な発想があるが、食事も子どもの成長にとって大事な保育の一環である。保育の無償化で、自治体がこれまで保育料減免に使っていた財源が浮くことから、それを活用し、副食費の減免など保育の充実に向けた対応をとるべきだと考えるが、どうか。

答 無償化の影響額については、財源も含め通年ベースとなる明年度以降の推移を見る必要があり、現時点で本市独自で副食費の免除をすることは考えていない。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 就学援助制度について
- 2 幼児教育・保育の無償化について
- 3 個人情報の外部提供について



創生かなざわ

玉野 道 議員

「協働のまちづくり」と「公民館」の役割に関して

問 市民参画による協働のまちづくりの新たなコミュニティづくりへの転換を念頭に、公民館を市長部局へ移管し、主体的な地域づくり活動を支援することが必要と考えるが、公民館の所管と支援のあり方について聞く。

答 本市では、おおむね校下を基礎単位に地域コミュニティと一体となった公民館運営が行われており、公民館は生涯学習のみならず、防災や福祉、子育て支援などさまざまな機能を持ち、地域コミュニティの核となっている。公民館の所管や支援のあり方については、歴史的な経緯や本市の実情を踏まえつつ、研究していきたい。
(市長)

地方創生と「新たな価値創造」に関して

問 第4次産業革命で目指す政策戦略と価値創造産業に結びつく金沢モデルの構築及び次世代通信規格である5Gへの対応について聞く。

答 本市の強みである歴史や伝統、学術、文化に最先端技術を溶け込ませ、ここでしか生み出し得ない新しいサービスや製品開発につながるよう、価値創造拠点を核に知識や情報を集積し、産学官の叡智を融合し新たな産業の創出を目指す。また、来春には次世代通信規格5Gの商用サービスが全国で開始されることから、本市でも格段に向上する通信機能を用いて市民生活や企業活動にIoT技術が浸透するよう、補助・融資制度の利用を働きかけていきたい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 「協働のまちづくり」と「公民館」の役割に関して
- 2 地方創生と「新たな価値創造」に関して



会派みやび

宮崎 雅人 議員

働き方改革制度について

問 時間外勤務が多く、有給休暇取得率が低い多忙な部署があるが、休日の式典を平日に動かすなどの手だてを講じることで、時間外勤務の削減や有給休暇の取得を促すことはできないか。

答 開催時期や出席者の事情等を考慮すると、全ての式典を平日開催にすることは難しいと考えるが、ことし開催した市制130周年記念式典のように、状況に応じた平日開催の可能性も検討していきたい。また、休日に式典業務に従事した場合は、職員の健康管理の面から振替休日の取得に努めている。
(総務局長)

工事の入札契約制度について

問 国等の工事では、提出書類の簡素化が行われている。建設現場の生産性の向上のため、工事の実施に係る提出書類の簡素化やデータ化が必要だと考えるがどうか。

答 これまでも工事写真のデータ化などに取り組んできたところであり、提出書類の簡素化は事務の効率化に効果があると考えている。今後、国や県の実施状況の調査・整理を行った上で、各団体との意見交換を踏まえ、方針を定めたい。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 働き方改革制度について
- 2 工事の入札契約制度について
- 3 かなざわ災害時等協力事業所登録制度について
- 4 東山ひがし地区及び卯辰山麓地区の保存に向けた取り組みについて



会派新
栗森 慨 議員

山野市長の公約と政治姿勢について

問 多選の弊害を防止するために市長の肝いりで制定された「金沢市長の在任期間に関する条例」によると今任期が最後であり、市長としての集大成となるが、進退について問う。また、県を動かす立場につくことも一考ではないか。

答 この条例では「その職に連続して3任期を超えて在任することのないよう努めるものとする」と定められており、それを遵守するのが私の立場である。県を動かすという表現があったが、今の立場は与えられた任期を全うすることである。 (市長)

獣害対策について

問 イノシシによる農作物被害を防止するために、新たな抜本的対策を早急に検討し実施することが必要ではないか。また、その他の獣害については、どのように取り組んでいくのか。

答 イノシシについては、おりによる捕獲、電気柵等による防護、やぶの刈り払いによる獣を近づけない環境整備などを組み合わせた総合的な対策を推進しているところであり、イノシシ対策に先行して取り組んでいる自治体の情報を得ながら取り組んでいく。その他獣害については、人に危害を与える事例が出てきていることから、専門家の意見を聞くなどして、危機管理課だけの問題ではなく全庁的に取り組みを行っていく。 (市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 山野市長の公約と政治姿勢について
- 2 獣害対策について
- 3 交通政策について
- 4 日韓関係悪化による本市への影響について
- 5 金沢市自殺対策計画について



自由民主党金沢市議員会
坂本 泰広 議員

日韓関係について

問 文在寅大統領就任後、日韓関係が悪化し、日本に対するさまざまな行動が先鋭化してきたことにより、地方自治体レベルにも影響を及ぼしてきていることについて、市長の所見を聞く。

答 姉妹都市提携をしている韓国の全州市とは、これまでにさまざまな交流を築いてきており、友好関係を維持、継続していく方向性に変わりはない。本市としては、金沢マラソンやユネスコ創造都市ネットワークの分野別会議への参加を温かく迎えたい。 (市長)

防災について

問 これまで金沢市民は危機に遭遇する体験がほとんどなかったため、危機に対する想像力と創造力が欠けていると言えるが、体験型を基本とした命を守る力を育むことについて、市長の所見を聞く。

答 市民防災訓練を視察して、金沢市民の防災意識は少しずつではあるが、間違いなく年々高まってきていると感じた。今後とも、地道な防災訓練等を積み重ねていくことが、地域の防災力を高め、命を守る力の大切さを知ってもらう機会になると強く感じている。 (市長)



市民防災訓練における
校下自主防災会の様子

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 日韓関係について
- 2 防災について
- 3 交通施策について
- 4 金沢21世紀美術館について

委員会構成

9月定例会議会において、以下の特別委員会が設置されました。

◇一般会計等決算審査特別委員会（定数8）

【委員長】久保 洋子 【副委員長】中川 俊一
【委員】荒木 博文、喜成 清恵、稲端 明浩、
前 誠一、広田 美代、清水 邦彦

◇企業会計決算審査特別委員会（定数8）

【委員長】野本 正人 【副委員長】新谷 博範
【委員】田中美絵子、上原 慶子、上田 雅大、
喜多 浩一、森 一敏、森尾 嘉昭

特別委員会の活動状況

金沢市議会では特定のテーマを調査するため、令和元年度は3つの特別委員会を設けています。各委員会に付託された調査事項について、執行部からの説明や参考人からの意見聴取、他都市等への視察等を行い、調査を行っていきます。

委員会名	調査テーマ
防災・安全対策 特別委員会	地震や大雨、台風等による大規模被害が発生することを想定した「避難所運営」や「市民の防災意識の啓発」について
人口減少・ 少子高齢化対策 特別委員会	市民が安心して暮らし続けるために支え合う地域社会の実現
オリンピック・ パラリンピック 関連国際化対策 特別委員会	オリンピック・パラリンピックを生かした金沢の活性化のあり方について

本会議の傍聴について

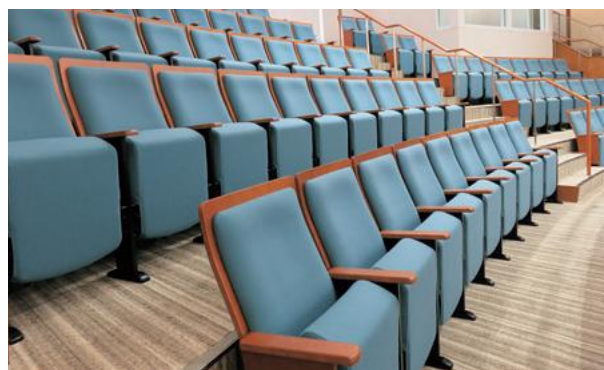
本会議は原則として公開されており、どなたでも傍聴できます。傍聴の受付は、本会議開会当日、市役所新館7階で行います。傍聴の定員は80人で、満席の場合は議場隣の全員協議会室において、庁内放送により傍聴いただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

また、聴覚に障害のある方のために、手話通訳者の配置またはパソコンによる要約筆記も実施していますが、事前の申し込みが必要です。詳しくは議会事務局（TEL220-2388、FAX260-7190）までお問い合わせください。

本年3月に傍聴席を改修したほか、乳幼児を同伴して傍聴できる親子傍聴席を新たに設置しました。新しくなった議場へ、ぜひとも傍聴にお越しください。



議場の様子



傍聴席



親子傍聴席

令和元年度 9 月定例月議会 審議結果

賛否などの態度が分かれた議案等については、議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

議案番号	件 名	本会議の結果		
------	-----	--------	--	--

◇ 市長提出（議案 18 件）

議案第22号	令和元年度金沢市一般会計補正予算（第2号）	可	決	全会一致
議案第23号	令和元年度金沢市工業団地造成事業費特別会計補正予算（第1号）	可	決	全会一致
議案第24号	金沢市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定について	可	決	賛成多数
議案第25号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	可	決	賛成多数
議案第26号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	可	決	全会一致
議案第27号	金沢市手数料条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第28号	金沢市印鑑条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第29号	金沢市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第30号	金沢市児童福祉法に基づく児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	可	決	全会一致
議案第31号	金沢市子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可	決	賛成多数
議案第32号	金沢市水道給水条例及び金沢市公共下水道条例の一部改正について	可	決	全会一致
議案第33号	工事請負契約の締結について（大浦千木町線千田高架橋新設工事（山側上部工））	可	決	全会一致
議案第34号	工事請負契約の締結について（金沢市宮球技場人工芝整備工事）	可	決	全会一致
議案第35号	委託契約の締結について（六日市踏切道改良工事）	可	決	全会一致
議案第36号	財産の取得について（河川用地）	可	決	全会一致
議案第37号	市道の路線認定について	可	決	全会一致
議案第38号	市道の路線変更について	可	決	全会一致
議案第40号	金沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて	同	意	全会一致

◇ 議員提出（議案 7 件）

議会議案第7号	廃プラスチック対策の抜本的強化を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第8号	ジェンダー平等社会の実現を目指す関係法令の整備を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第9号	今からでも消費税 10 % 増税を中止し、複雑な軽減税率を撤回するよう求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第10号	核兵器禁止条約への参加等を求める意見書	否	決	賛成少数
議会議案第11号	豚コレラ対策の強化を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第12号	教職員定数改善と教育予算拡充を求める意見書	可	決	全会一致
議会議案第13号	高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書	可	決	全会一致

■賛否などの態度が分かれた議案等（議員別賛否一覧）

※○：賛成、×：反対、欠：欠席、議長は採決に加わらないため、「／」と表示しています。

※会派等の名称：金沢保守（金沢保守議員会）、公明党（公明党金沢市議員会）、日本共産党（日本共産党金沢市議員団）、創生（創生かなざわ）、み（会派みやび）、新（会派新）

議 案 番 号	件 名	本会議の結果	自由民主党金沢市議員会														みらい金沢				金沢保守		公明党		日本共産党		創生	み	新								
			荒木 博文	上田 雅大	中川 俊一	小間 井大祐	坂本 泰広	高 誠	喜多 浩一	下沢 広伸	高岩 勝人	野本 正人	久保 洋子	松村 理治	清水 邦彦	黒沢 和規	福田 太郎	横越 徹	高村 佳伸	田中 美絵子	喜成 清恵	麦田 徹	山本 由起子	森一 敏	中西 利雄	新谷 博範	前誠 一	小林 英樹	澤飯 慶子	上原 明浩	稲端 和清	源野 明浩	秋島 太	大桑 初枝	広田 美代	森尾 嘉昭	熊野 盛夫

◇市長提出（議案18件中3件）

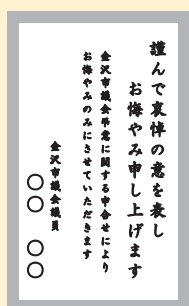
議案第24号	金沢市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	金沢市子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◇議員提出（議案7件中4件）

議会議案第7号	廃プラスチック対策の抜本的強化を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	○	○	○	×	×	×	×
議会議案第8号	ジェンダー平等社会の実現を目指す関係法令の整備を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	○	○	○	×	×	×	×
議会議案第9号	今からでも消費税10%増税を中止し、複雑な軽減税率を撤回するよう求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	○	○	○	×	×	×	×
議会議案第10号	核兵器禁止条約への参加等を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	○	○	○	×	×	×	○

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします

金沢市議会では、弔事における香典について、自らが出席する葬儀または通夜であっても原則として禁止し、弔意を表すとともに、その趣旨を記載した議員共通の名刺を提出しております。



議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています

- ◇香典や結婚披露宴における祝儀の禁止（本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く）
- ◇議員や後援会が、お中元やお歳暮を贈ること
- ◇市民や団体が議員に寄附を求めること

このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例会議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例会議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	8月7日	・連節バス走行実験について ・障害のある方を対象とした職員採用候補者試験の実施について ・金沢市職員女性活躍推進プランにかかる状況について
	9月13日	・金沢美術工芸大学建設工事基本設計業務の概要について ・「オープンデータ官民ラウンドテーブル」の開催について ・市制施行130周年記念事業こども夢みらい講演会・第二本庁舎建設現場見学会の開催について
経済環境常任委員会	8月6日	・全日本高校生WASHOKUグランプリの開催について ・「第1回中央卸売市場再整備の在り方検討会」開催結果について ・豚コレラの発生状況及び本市の対応について
	9月13日	・指定ごみ袋の文字色等の変更について ・金沢産材利用拡大プロジェクト事業の実施について ・「金沢食文化フェスタ」の開催及び令和元年度「金沢の菓子・料理・パーティー名工賞」の表彰について
市民福祉常任委員会	8月19日	・家事シェアプロジェクト事業の実施について ・若年性認知症応援団プロジェクトの開始について ・子育て支援医療費助成制度における柔道整復施術費等の現物給付化について
	9月13日	・「金沢市の申請書等における性別記載欄設定ガイドライン」の制定及び各種申請書等様式における性別記載欄の見直しについて ・アクティブシニア活躍応援窓口の開設について ・第40回健康づくりフェアについて
建設企業常任委員会	7月23日	・公開防災査察の実施について ・浸水想定区域の見直しについて ・金沢市ガス事業・発電事業あり方検討委員会の検討状況について
	9月13日	・森本駅東広場整備工事に伴うバス乗降場等の位置の変更について ・金沢市における美しい眺望景観の形成に関する条例及び景観保全型広告整備地区の運用開始（10月1日）について ・山科町地内の伏見川法面崩落について
文教消防常任委員会	7月23日	・第4回スポーツ文化ツーリズムシンポジウム（仮称）の開催決定について ・鼓門ナイトパフォーマンスの開催について
	8月19日	・「全国学生大茶会2019」の開催について ・令和元年度 市民防災訓練について
	9月13日	・「金沢歴史遺産探訪月間2019」の実施について ・プログラミング教育実践推進事業について

常任委員会の行政視察

各常任委員会では、議会活動の一層の充実を図るとともに、本市のまちづくりに役立てることを目的に、他都市等への行政視察を行っています。今年度は、以下のとおり行われました。

総務常任委員会 7月29日（月）～31日（水）

- 神戸市 ・ホームページについて
- ・KOBE PR アンバサダー事業について
- 広島県 ・ひろしまサンドボックスについて
- 姫路市 ・播磨圏域連携中枢都市圏の取り組みについて



姫路市

経済環境常任委員会 7月22日（月）～24日（水）

- サッポロAIラボ（札幌市）
- ・サッポロAIラボについて
- 札幌市 ・輸出仕様食品製造事業について
- 函館市 ・クルーズ船の受入れについて



サッポロAIラボ

市民福祉常任委員会 7月29日（月）～31日（水）

- 高槻市 ・高槻子ども未来館について
- 大阪市 ・民泊について
- 横須賀市 ・終活支援について
- ・特例子会社設立支援事業について
- 渋谷区 ・LGBTに関する支援について



高槻市

建設企業常任委員会 8月20日（火）～22日（木）

- 綾部市 ・都市計画区域の区域区分の廃止について
- ・高規格道路の供用開始に伴う市民等への影響について
- 草津市 ・草津川跡地整備について
- 東邦ガス株式会社（名古屋市）
- ・みなとアクルスエネルギーセンター
- ・東邦ガス防災拠点ビル



東邦ガス株式会社

文教消防常任委員会 9月30日（月）～10月2日（水）

- 高槻市 ・高槻市スポーツ推進計画について
- 京都市 ・消防活動総合センターについて
- 荒川区 ・ICT教育について



京都市消防活動総合センター

子ども議会教室を開催しました

金沢市議会では、議会への興味や関心を持っていただくため、金沢市在住の小学校5年生及び6年生の児童とその保護者を対象とした子ども議会教室を8月5日（月）に開催しました。

当日は42組の親子に参加いただき、参加者全員で議会の基本について勉強した後、「議会フロアを探検しよう」では、5つのグループに分かれて議場など議会フロアを探検したり、議長室や副議長室では名刺交換し、「議員を体験してみよう」では、子ども議員が市議会議員に対して委員会室で本番さながらに質問する議員体験を行いました。最後に子ども議員と当日参加した市議会議員が議場で記念撮影を行いました。

子ども議員からは「なぜ議員になろうと思ったのですか」や「金沢市をよくするために、どんなことをしていますか」、「少子高齢化に対して、どのような対策をしていますか」など、さまざまな質問が出され、それらの質問に対して市議会議員が一つ一つ丁寧に答えました。

終了後の児童へのアンケートでは、「議員体験での話し合いが楽しかった」、「議員の皆さんが丁寧に答えてくれて、とても話しやすかった」、「名刺交換が楽しかった」、「議場の探検で議長の席に座れてうれしかった」などの声をいただきました。

また、保護者へのアンケートでは、「議員の皆さんが子どもの目線に対応してくれて、親しみやすく、学びの多い体験だった」、「丁寧でわかりやすい内容だったので、議会についての理解が深まった」、「親としても楽しめて、議会を身近に感じられた」などの声をいただきました。

これらのアンケート結果や参加した市議会議員の意見を踏まえ、今後、議会広報委員会において今年度の子ども議会教室の内容について検証し、今後の活動につなげてまいります。

ご応募いただいた皆様、また、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。



議場の探検



議長との名刺交換



議会についての勉強



議員体験

みんなの金沢市議会 ～金沢市議会ガイドブック～ をリニューアルしました



市議会の活動や仕組みなどについて、わかりやすく1冊にまとめています。

市内図書館や各公民館、市政情報コーナーのほか、金沢市議会ホームページでもご覧になれます。

議会広報委員会では、金沢市議会を身近なものに感じてもらうために、市議会だよりを発行したり、子ども議会教室を開催するなどの取り組みを行っております。

その一環として、このたび、市議会の活動や仕組みなどについて掲載した「みんなの金沢市議会～金沢市議会ガイドブック～」をリニューアルし、今年度より市内の小学6年生の全児童に配布することとしました。

議会広報委員が杜の里小学校を訪問しました！

9月5日に、議会広報委員6名が金沢市立杜の里小学校を訪問し、児童の代表者2名に直接ガイドブックを手渡し、内容を紹介しました。



杜の里小学校を訪問した際の様子

議会日誌

7月

- 10日 オリンピック・パラリンピック関連国際化対策特別委員会
- 18日 人口減少・少子高齢化対策特別委員会、議会広報委員会
- 23日 建設企業常任委員会、文教消防常任委員会
- 25日 防災・安全対策特別委員会

8月

- 2日 議会運営委員会、議会広報委員会
- 6日 経済環境常任委員会
- 7日 総務常任委員会、人口減少・少子高齢化対策特別委員会
- 19日 市民福祉常任委員会、文教消防常任委員会
- 21日 オリンピック・パラリンピック関連国際化対策特別委員会
- 26日 議会運営委員会

9月

- 2日 **金沢市議会9月定例月議会初日**
本会議（議案上程・提案理由説明）
人口減少・少子高齢化対策特別委員会、議会広報委員会
- 4日 議会運営委員会
- 5日 防災・安全対策特別委員会、議会広報委員会
- 9日 議会運営委員会
- 10日 本会議（質疑・一般質問）
- 11日 本会議（質疑・一般質問）
- 12日 本会議（質疑・一般質問）、議会運営委員会
一般会計等決算審査特別委員会
企業会計決算審査特別委員会
- 13日 各常任委員会、議会運営委員会
- 17日 本会議（討論・採決）

金沢市議会9月定例月議会最終日

12月定例月議会の日程(予定)

12月2日(月)	本会議（提案理由説明）
10日(火)	本会議（質疑・一般質問）
11日(水)	本会議（質疑・一般質問）
12日(木)	本会議（質疑・一般質問）
13日(金)	委員会審査
16日(月)	本会議（討論・採決）

※日程は変更することがあります。

議会広報委員会

【委員長】下沢 広伸 【副委員長】源野 和清
【委員】田中美絵子 大桑 初枝 中川 俊一
 小林 誠

意見交換会を開催します

金沢市議会では、議会活動の内容を報告するとともに、市民の皆様からの意見をお聞きし、市政に反映していくことを目的に意見交換会を開催しています。今回は新たに「テーブルトーク方式」で行います。皆様の参加をお待ちしております。

日時：令和元年11月26日（火）午後7時～8時

場所：金沢市長土堀青少年交流センター

内容：6月と9月の定例月議会の報告

『未来の金沢』の「まちづくり」について

定員：40名（事前の申し込みが必要です）

【申し込み期限】令和元年11月15日（金）必着

※申し込み多数の場合は抽選となります。

※申し込み結果は11月20日頃にお知らせします。

※テーブルトークに入らず、見学のみも可能です。

（見学のみの場合、事前の申し込みは不要です。）



金沢市議会意見交換会【参加申込書】

氏 名	(ふりがな)
住 所	〒 -
連絡先	TEL () -
テーマ	当日、テーブルトークでお話したいテーマを1つ選び、○をつけてください。 ① 交 通 ② 環 境 ③ 農林水産 ④ 道路・上下水道 ⑤ その他
具体的 な内容	選んだテーマに関して、具体的にどのようなこととお話したいか、お書きください。

※ FAX の場合は、この用紙をご利用ください。

※ メール、ハガキの場合は、上記の内容をご記入の上、お申し込みください。

※ 参加申込書は、「金沢市議会ホームページ」からもダウンロードできます。

※ 記載された個人情報は、金沢市議会意見交換会に関する目的以外には使用いたしません。

■お問い合わせ・お申し込み先

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号 金沢市議会事務局 議事調査課

TEL 076-220-2392

FAX 076-260-7190

E-mail gikai_g@city.kanazawa.lg.jp